

事業の概要

都市計画道路 宮中佐田線は、鹿嶋市の中心市街地を南北に縦断し、国道51号バイパスや国道124号バイパスなどの広域幹線道路を結ぶ大変重要な路線です。

このため、県では、今回開通する宮中大橋から旧国道124号までの延長945m区間について、平成14年度に事業着手しましたが、東日本大震災の教訓を踏まえ、本路線の災害時における緊急輸送道路としての重要性が高まったことから、平成24年度からは復興事業として重点的に整備を進めるとともに、引き続き旧国道124号から国道124号バイパスまでの延長543m区間の整備にも着手したところです。

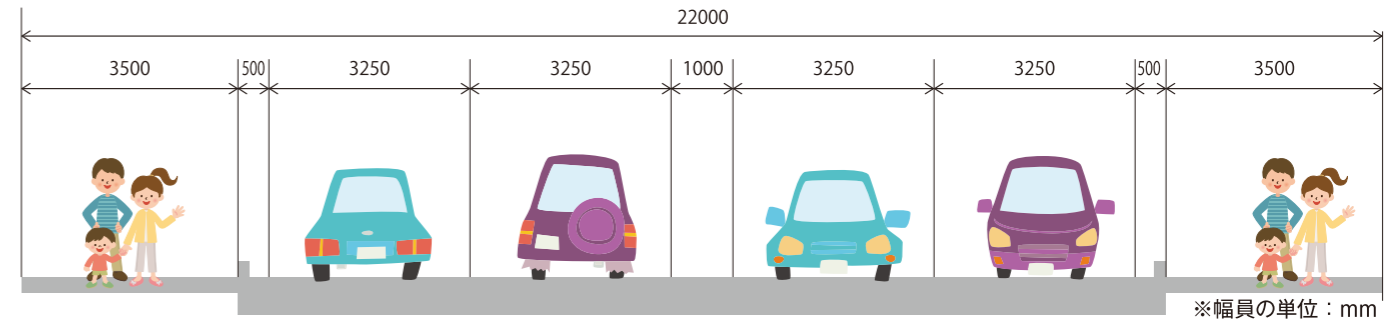
今回の開通により、鹿嶋市内における交通の利便性が向上するとともに、地域の活性化や災害時における安心・安全の確保に寄与することが期待されます。

路線名	都市計画道路 宮中佐田線（主要地方道 茨城鹿島線）
都市計画決定	昭和42年9月16日
事業箇所	鹿嶋市宮中～佐田
計画延長	L=1,488m（うち今回開通 945m）
計画幅員	W=22/13m（4車線）
事業費	約64億円（うち復興予算 約61億円）

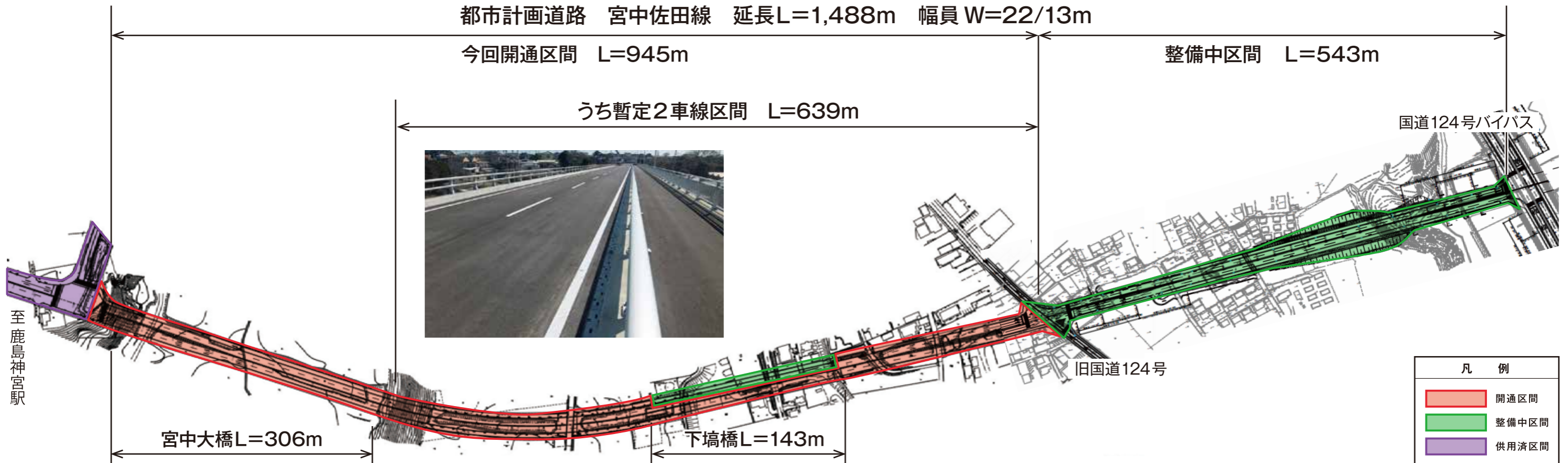
宮中大橋



標準横断図



路線図



凡例	
	開通区間
	整備中区間
	供用済区間